神奈川県議会議員 西村くにこ

県政報告

発行：2023年12月

［プロフィール］2011年神奈川県議会（川崎区）に初当選。現在、3期目。
公明党県議団副団長／議会運営委員会／観光審議会委員／
国際文化観光・スポーツ常任委員会／安全安心なまちづくり特別委員会



ホームページ
http:// 西村くにこ .com/
Facebook
https://www.facebook.com/
nishimura.kuniko

▲ホームページ　▲ Facebook

神奈川県議会報告

物価高騰から県民生活を守る！

ここ数年、生活必需品をはじめとする「物価上昇」が家計に大きな影響を与えています。なかでも、電気・ガスといった光熱費の値上げは、家計だけでなく、企業の業績を圧迫することから、公明党は国に対し、光熱費の負担軽減の必要性を訴えてまいりました。その結果、電気料金と都市ガス料金については、国が直接、措置を講じることになり、現在も実施されています。

ＬＰガス利用者の負担軽減も

一方で、支援の対象となっていなかった〈ＬＰガス料金〉についても支援策を講じるよう要望を繰り返し、本年３月、都道府県が地域の実情に応じた支援を実施できるよう、地方創生臨時交付金の積み増しが行われました。これを受け、私たちは、今度は県に対して「物価高騰から県民生活を守るための緊急要望」を行い、ＬＰガス消費者への支援等を県が実施するよう求めたところ、翌々月の５月に補正予算が編成され、今年度上半期分（４～９月分）のＬＰガス利用料金の負担軽減をはじめとする物価高騰対策が実現しました。

しかし、物価高騰による県民生活への影響は今も続いています。

下半期分の補正予算成立へ



黒岩知事へ要望する公明党県議団

１１月２４日、公明党県議団は再び、ＬＰガス利用者をはじめ、医療機関、福祉施設、私立学校、運送事業者、農林水産業者、公衆浴場等への支援を緊急要望。ＬＰガスに関しては、１２月１日の代表質問でも取り上げました。先のＬＰガス料金の負担軽減措置においては、事務作業が煩雑だとして対応していただけない事業者もあったことから、代表質問では、支援スキームの見直しを含め、より多くの県民に届く「ＬＰガス料金の軽減策」の早期実施を求めました。

１２月５日、県はさっそく、本年１０月以降を対象とする下半期分の補正予算案を上程、１８日に可決成立させることができました。これには、先に述べたもののほかにも、特別高圧受電者への支援や、中小企業者に対する信用保証料補助が含まれています。

今後も県民の皆様の暮らしを守るため、迅速に対応できるよう努めてまいります。